

# 東二幼だより

# どろんこ

認定こども園  
東二番丁幼稚園  
令和7年度 3月号

花壇やプランターの土の中から顔をのぞかせた球根の芽に、春の足音を感じる季節となりました。入園当初、不安いっぱい泣いていた年少児は、今では先生大好き、友達大好き、幼稚園大好きとなり、毎日元気いっぱいに過ごしています。年中児は、様々な行事を通して力を合わせる楽しさを知り、心も大きく成長しました。にじ組さんへの感謝の気持ちを込めて準備をした『お別れ会』では、「ありがとう」の気持ちが伝わる素敵な会になりました。そして、年長児はすっかり青バッチが似合う頼もしい姿へと成長しました。年長保育室には、いつも他学年の子どもたちがお邪魔する程親しまれ、年少・中組の子どもたちにも優しく、笑顔で接してくれています。まさにみんなの憧れの存在です。

3月に入り、いよいよ今年度の締めくくりの時期となりました。残された園生活を友達と思いきり楽しみながら、胸を張って慶びの日を迎えられるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

## 節分会



## あそびの様子



## レインボーランチ



## 卒園式

〈日にち〉12日(木)  
幼稚園最後の行事、年長児32名の晴れの卒園式です。園長先生から、一人一人が卒園証書をいただきます。これまでで一番素敵な姿を見せてくれることでしょう。



## 修了式

〈日時〉13日(金) 9:40~10:00  
年少児・年中児の1年を締めくくる大切な式です。進級への期待がさらに膨らむことでしょう。進級のお祝いとして、制服型のキーホルダーをプレゼントします。



## 預かり保育について

- 11日(水)と12日(木)は卒園式準備や卒園式当日のため、月契約・2号認定の方のみの利用とさせていただきます。
- 春季休業中の登園時間は 7:45~9:30、お昼寝 13:00~15:00、その後おやつ時間の予定です。**降園時間については昼食前の 11:30 (11:20~11:30) 又は 15:30 以降をお願いします。**4月から昼食後 13:00 (12:50~13:00) のお迎えは可能となります。(月契約・一時利用ともに)
- 送迎門の施錠については、防犯と安全面を強化しております。そのため **9:30~11:20 まで、11:30~15:30 まで (4月からは 9:30~11:20、11:30~12:50、13:00~15:30) 施錠しています。**また出入りの際は防犯上、必ず2ヶ所の鍵を閉めていただくようご協力をお願いします。**鍵の開け閉めは必ず保護者の方が行ってください。**
- 春季休業期間中に預かり保育を利用する場合は、**各保育室を通らずに、プレイルームからお入りください。**
- 利用する際には、利用時間にかかわらず水かお茶をいれた水筒を持たせてください。
- 1学期開始時(4月8日(水)~10日(金)分)の一時利用を希望される方は、3学期修了式(3/13(金))までに申し込んでくださいますようご協力をお願いします。
- 春季休業期間中の欠席の連絡は、職員体制が整う9:00~9:30に電話連絡をお願いします。
- 預かり保育の詳細な内容につきましては、どろんこ2月号と令和8年度入園のしおりを再度ご確認ください。

## 園長のひとりごと ~卒園・進級に向けて~

3学期はお昼12:00になると、「失礼します。レインボーランチにきました！」とにじ組さんが元気に挨拶し職員室に入ってきます。これは、職員室の先生たちと卒園を迎える年長にじ組の子どもたちがゆっくりと会話を楽しみながら給食を食べる年長組限定の恒例行事“レインボーランチ”です。

にじ組さんは自分たちでペアをつくって毎日2名ずつ来ます。ランドセルの色や就学先、幼稚園で楽しかったこと等々、先生たちからの質問にしっかり答えてくれるにじ組さん。いただきますと同時にクイズ大会が始まる子もいれば、話すことに夢中になりなかなか給食が進まない子もいたりしますが、入園した時に泣いていた話題になると「あの時は“こども”だったから泣いていたけど、今はもう大きくなったから泣かないよ」と、頼もしい答えが返ってきたり、子どもたち一人一人の成長が感じられ、話題豊富で楽しく賑やかな時間となります。みんな1年生になることをとても楽しみにしているのがひしひしと伝わってきます。

年長組だけではなく、年少・中組も進級することをとても楽しみにしており、はと組さんからは「園長先生！青バッチを注文しておいてください！」とお願いされました。1年を通して行っている異年齢交流活動のおかげで“進級”が想像しやすく、上の学年が良いモデルとなっているでしょう。

子どもたちの“期待のドキドキ”を共有し、笑顔で卒園・進級を迎えることができるよう締め括りの3月を、職員一同力を合わせて努めてまいりたいと思ひます。